



# 決 算 報 告 書

(第 1 期)

自 平成 17 年 4 月 6 日  
至 平成 18 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 アラヌエボ

長野県北安曇郡白馬村北城 2 8 4 3 - 1 1

平成17年度事業報告書

特定非営利活動法人アラヌエボ

1 事業実施の方針

アラヌエボ設立初年度である当年度は、就学前児童及び、主に社会体育に属する、シニアに対してのサッカー教室、サッカー指導者の派遣等、また、地域青少年に対して、サッカークリニック等を運営することで、サッカーを通じた広域地域スポーツの活性化と、青少年の健全育成を目的として活動の基盤を築く。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象範囲及び人数	支出
キッズキャラバン	地域の保育園へ出向き、またキッズフェスタを開催しサッカーにふれあう場を提供し、サッカーを通じてスポーツの魅力を伝える。	白馬村保育園 北部 6/15 中部 6/21 南部 6/22 小谷村 6/24 美麻村 9/28 白馬村 10/22 白馬村 10/30	各村教育施設(学校、保育園の園庭、体育館、グラウンド)	20名	一般地域児童、園児 416名	1,073
サッカー学校の運営	地域に根ざしたクラブ作りをコンセプトに、幼児期に必要な運動を盛り込み、誰もが楽しめるキッズスクールの運営を行う。	通年 (5月～11月) 週1回	村内グラウンド・体育館	4名	白馬村・小谷村 園児 30名	57
サッカー大会の開催	県内外の小学生チームが参加し、8人制サッカー大会アラフェスタを開催する。	8/27・28	村内サッカーグラウンド	33名	大会参加者 200名	129
国際交流事業	ドイツ、オーバービーゼンタールのサッカーチーム、タンネングリユーンとの交流・ホームステイ受け入れ	10/16～25	白馬村内	40名	ドイツからの来日者及びアラグラランデメンバー、村内小学生、新潟約200名	0
サッカー指導者派遣事業	スポーツ少年団アラグラデFCジュニア・ジュニアユースの指導派遣	通年 ジュニア週2回・ジュニアユース週5回	村内施設	50名	85名	2,810
グラウンド事業	グラウンド建設 建設計画立案・借地契約 グラウンド整地・ネット設置 ナイター照明設置	4月～3月	村内 新田楠川共有地	80名	0名	5,030

(2) その他の事業 なし



平成17年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

平成18年3月31日現在

科目・摘要	金額 (単位:円)		
<b>. 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金			
現金	0		
普通預金 八十二銀行白馬支店	57,053		
J A大北 白馬支所	1,001		
未収金			
県 コモンズ支援金	1,936,000		
<b>流動資産合計</b>		1,994,054	
<b>2. 固定資産</b>			
構築物			
グラウンド整地工事	2,970,407		
ナイター照明移設工事	706,917		
北側ネット工事	669,338		
<b>固定資産合計</b>		4,346,662	
<b>資産合計</b>			6,340,716
<b>. 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
短期借入金 理事長より	215,306		
未払い金			
グラウンド整地工事(落田)	1,733,000		
ナイター照明移設工事(宮田電気)	189,000		
北側ネット工事(白馬テレフォンショップ)	381,026		
グラウンド雑工事	114,030		
預かり金 預かり源泉税(1月~3月分)	21,000		
<b>流動負債合計</b>		2,653,362	
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>		0	
<b>負債合計</b>			2,653,362
<b>正味財産</b>			3,687,354

# 平成17年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

平成18年3月31日現在

特定非営利活動法人アラヌエボ

科 目・摘 要	金 額 (単位:円)		
<b>資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金			
現金	0		
普通預金	58,054		
未収金	1,936,000		
流動資産合計		1,994,054	
2 固定資産			
構築物	4,346,662		
固定資産合計		4,346,662	
資産合計			6,340,716
<b>負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	215,306		
未払金	2,417,056		
預り金	21,000		
流動負債合計		2,653,362	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			2,653,362
<b>正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産			0
当期正味財産増加額(減少額)			3,687,354
正味財産合計			3,687,354
負債及び正味財産合計			6,340,716

## 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産については定額法を採用している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・未収金・未払い金・預かり金・短期借入金を含めている。なお、当期首及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである

科目	当期首残高	当期末残高
現金預金	0	58,054
未収金	0	1,936,000
合計(イ)	0	1,994,054
短期借入金	0	215,306
未払金	0	2,417,056
預り金	0	21,000
合計(ロ)	0	2,653,362
次期繰越収支差額(イ)-(ロ)	0	659,308

3. 固定資産の取得額減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
構築物	4,372,056	25,394	4,346,662
合計	4,372,056	25,394	4,346,662

平成17年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成18年3月31日現在

科目・摘要	金額 (単位: 円)		
<b>(資金収支の部)</b>			
<b>・経常収入の部</b>			
<b>1. 会費・入会金収入</b>			
入会金収入	582,000		
正会員会費収入	168,000		
賛助会員会費収入	90,000		
Club Ala年会費収入	5,000		
利息・雑収入	1,691	846,691	
<b>2. 事業収入</b>			
キッズキャラバン事業収入	24,500		
キッズスクール事業収入	128,060		
サッカー大会事業収入	147,000		
指導者派遣事業収入	2,980,000		
グラウンド事業収入	0		
講習会開催事業収入	0		
シニア&レディース教室事業	0	3,279,560	
<b>3. 寄付金・助成金収入</b>			
寄付金収入	1,017,342		
助成金収入	3,629,000	4,646,342	
<b>経常収入合計 (A)</b>			8,772,593
<b>・経常支出の部</b>			
<b>1. 事業費</b>			
<b>キッズキャラバン事業費</b>			
給料手当 (キッズフェスタ)	110,000		
雑給 (キッズキャラバンスタッフ)	508,000		
旅費交通費	33,000		
通信費	2,180		
賃借料 (サッカー用具他)	326,646		
消耗品費	7,069		
雑費	86,462	1,073,357	
<b>キッズスクール事業費</b>			
給料手当 (常勤スタッフ)	19,000		
雑給 (アルバイトスタッフ)	34,500		
事務用品費	2,976		
雑費	400	56,876	
<b>サッカー大会事業費</b>			
雑給	34,000		
福利厚生費	16,000		
通信費	10,277		
接待交際費	7,650		
消耗品費	26,775		
雑費	34,301	129,003	
<b>指導者派遣事業費</b>			
給料賃金	2,810,000	2,810,000	
<b>グラウンド事業費</b>			
雑給	30,000		
地代	300,000		
燃料費	38,745		

## 平成17年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成18年3月31日現在

科目・摘要	金額 (単位: 円)		
消耗品費	27,561		
租税公課	800		
支払い手数料	157		
工事費	180,000		
雑費	80,781	658,044	
<b>講習会開催事業費</b>	0		0
<b>シニア &amp; レディース教室事業費</b>	0		0
<b>2. 管理費</b>			
福利厚生費	10,000		
旅費交通費	114,440		
通信費	41,760		
交際費	11,370		
保険料	5,400		
消耗品費	9,450		
租税公課	6,000		
事務用品費	40,851		
広告宣伝費	67,820		
支払い手数料	1,574		
雑費	23,900	332,565	
<b>経常支出合計 (B)</b>			5,059,845
<b>経常収支差額 (C) = (A) - (B)</b>			3,712,748
<b>. その他資金収入の部</b>			
1. 借入金収入			
短期借入金		0	
その他資金収入合計 (D)			0
<b>. その他資金支出の部</b>			
1. 固定資産取得支出			
構築物	4,372,056	4,372,056	
その他資金支出合計 (E)			4,372,056
<b>当期収支差額 (F) = (C) + (D) - (E)</b>			659,308
<b>前期繰越収支差額 (G)</b>			0
<b>次期繰越収支差額 (H) = (F) + (G)</b>			659,308
<b>(正味財産増減の部)</b>			
<b>. 正味財産増加の部</b>			
1. 資産増加額			
構築物購入額	4,372,056	4,372,056	
増加額合計 (I)			4,372,056
<b>. 正味財産減少の部</b>			
1. 資産減少額			
構築物減価償却額	25,394		
当期収支差額 (F) 再掲	659,308	684,702	
減少額合計 (J)			684,702
<b>当期正味財産増加額 (K) = (I) - (J)</b>			3,687,354
<b>前期繰越正味財産額 (L)</b>			0
<b>当期正味財産合計 (K) + (L)</b>			3,687,354

平成17年度 その他の事業 貸借対照表

平成18年3月31日現在

特定非営利活動法人アラヌエボ

科目・摘要	金額（単位:円）		
資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金許有高	0		
普通預金	0		
	0		
2 固定資産			
			0
負債の部			
1 流動負債			
2 固定負債			
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0



17年度アラヌエボ その他の事業 収支計算書

平成18年3月31日現在

特定非営利活動法人アラヌエボ

科目	金額：円	備考
収入の部		
1 売り上げ	0	
当期収入合計(A)	0	
前期繰越収支差額	0	
収入合計(B)	0	
支出の部		
1 仕入れ	0	
当期支出合計(C)	0	
当期収支差額(A) - (C)	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	

以上のとおり平成17年度、2005年4月6日から2006年3月31日までの第1期事業年度における決算報告および事業報告をいたします。

平成18年4月20日

特定非営利活動法人アラヌエボ 理事長 義煎信也

義煎信也



### 監査報告書

私は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成17年度、2005年4月6日から2006年3月31日までの第1期事業年度における特定非営利活動法人アラヌエボの業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

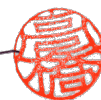
監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事実はなく、平成17年度の特定非営利活動法人アラヌエボの財産の状況は適正なものと認められます。

平成18年4月20日

特定非営利活動法人アラヌエボ監事

高橋英一



平成18年度事業計画書(案)

特定非営利活動法人アラヌエボ

1 事業実施の方針

アラヌエボ設立2年目である当年度は、就学前児童に対してのサッカー教室、及び、主に社会体育に属する、シニアに対してのサッカークラブ事業、少年団へのサッカー指導者の派遣等、また、地域社会に対して、サッカーグラウンド事業を運営することで、サッカーを通じた広域地域スポーツの活性化と、青少年の健全育成を目的として活動の基盤をさらに広げる。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施予定日 時	実施予定場 所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支 出 見込み額
キッズキャラバン	地域の教育施設へ、サッカーにふれあう場を提供し、サッカーを通じてスポーツの魅力を伝える。	各施設年1回	県内教育施設(学校、保育園、幼稚園)	約4名	一般地域児童、園児 約300名	80
キッズサッカー学校の運営	幼児のカテゴリーを設定し、幼児のための、幼児が楽しめるサッカー学校の運営を行う。	5月～11月 (週1回)	県内サッカーグラウンド等	約4名	一般地域児児童、園児 約70名	40
サッカー大会の開催	地域のクラブチームが参加して、各年代別のリーグ戦やカップ選等のサッカー大会を開催する。	年2回	県内サッカーグラウンド等	約25名	一般地域児住民及び県外チーム 約200名	400
指導者派遣事業	地域少年団へのサッカーコーチの派遣事業。	通年	県内サッカーグラウンド等	約4名	一般地域児 約300名	2,980
国際交流事業	ドイツ・オーバービーゼンタールチームタンネングリュンとの交流及び、サッカーキャンプ参加等	6月・8月	ドイツ	約10名	参加希望者約20名	0
グラウンド建設運営事業	グラウンド建設を柱とし、地域の人々のスポーツ交流の場を提供する。また、地域活性化のために、グラウンドの利用を地域宿泊施設に開放する。	通年	楠川共有地アラヌエボグラウンド	約50名	一般地域児住民 約8000名	1,285
サッカークラブ事業	地域に根ざしたクラブ作りをコンセプトに、幼児、シニア、レディースのカテゴリーを設定し、世代に応じた、誰もが楽しめるサッカークラブの運営を行う。	通年	楠川共有地アラヌエボグラウンド	約4名	一般地域児住民 約120名	0

(2) その他の事業      なし

## 18年度アラヌエボ特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

平成18年4月1日から平成19年3月31日

特定非営利活動法人アラヌエボ

科目	予算案	備考
収入の部		
1 会費収入		
正会員 入会金	190,000	5名 X @ 38,000
正会員 年会費	180,000	15名 X @ 12,000
賛助会員	200,000	20口 X @ 10,000
Club Ala 年会費	125,000	25名 X @ 5,000
2 事業収入		
キッズキャラバンの開催	0	
キッズサッカースクールの運営	120,000	
サッカー大会の開催	150,000	
指導者派遣事業	2,980,000	
国際交流事業	0	
グラウンド事業	300,000	
サッカークラブ事業	30,000	
3 その他の事業より繰り入れ	0	
4 寄附金・補助金収入	1,000,000	
当期収入合計(A)	5,275,000	
前期繰越収支差額	3,712,748	
収入合計(B)	8,987,748	
支出の部		
1 事業費		
キッズキャラバンの開催	80,000	
キッズサッカースクールの運営	40,000	
サッカー大会の開催	400,000	アラフェスタ・キッズフェスタ
指導者派遣事業	2,980,000	
国際交流事業	0	
グラウンド事業	1,285,000	地代 300,000円含む
サッカークラブ事業	0	
2 管理費		
地代・家賃	0	
役員報酬	0	
事務人件費	0	
旅費交通費	100,000	
通信費	20,000	
消耗品費	20,000	
修繕費	37,243	
雑費	20,000	
水道光熱費	0	
備品購入費	0	
公租公課	10,000	
接待交際費	30,000	
福利厚生費	0	
利息	0	
車両費	0	
荷造運賃	30,000	
減価償却費	222,757	
3 予備費	0	
当期支出合計(C)	5,275,000	
当期収支差額(A) - (C)	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	3,712,748	

18年度アラヌエボ その他の事業 会計収支予算書(案)

平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで

特定非営利活動法人アラヌエボ

科目	予算案	備考
収入の部		
1 売り上げ	0	
当期収入合計(A)	0	
前期繰越収支差額	0	
収入合計(B)	0	
支出の部		
1 仕入れ		
当期支出合計(C)	0	
当期収支差額(A) - (C)	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	